

## 令和5年第1回臨時会の議決結果

議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決
議案第2号	いすみ市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決
議案第3号	いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例及びいすみ市一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部改正について	可決
議案第4号	令和5年度いすみ市一般会計補正予算(第7号)	可決
議案第5号	令和5年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第6号	令和5年度いすみ市水道事業会計補正予算(第2号)	可決

## 令和5年第4回定例会の議決結果

議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市大原駅北駐車場の設置及び管理に関する条例の制定について	可決
議案第2号	いすみ市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
議案第3号	令和5年度いすみ市一般会計補正予算(第8号)	可決
議案第4号	令和5年度いすみ市水道事業会計補正予算(第3号)	可決
議案第5号	夷隅郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決
議案第6号	建設事業請負契約について(いすみ市夷隅庁舎整備事業)	可決
議案第7号	建設事業請負契約について(いすみ市防災行政無線施設整備事業)	可決
議案第8号	令和5年度いすみ市一般会計補正予算(第9号)	可決
議案第9号	いすみ市手数料条例の一部改正について	可決
議案第10号	いすみ市固定資産評価審査委員会委員の選任について(渡邊敏男氏)	同意
議案第11号	いすみ市固定資産評価審査委員会委員の選任について(鈴木堅司氏)	同意
議案第12号	いすみ市固定資産評価審査委員会委員の選任について(井上宗一郎氏)	同意
議案第13号	いすみ市監査委員の選任について(小高美一氏)	同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(栗山富久江氏)	同意

令和5年第1回臨時会及び  
令和5年第4回定例会が開  
催されました



議会だより 第73号

### 第1回臨時会

第1回臨時会が11月29日に開催され、令和5年度いすみ市一般会計補正予算ほか5議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決されました。

### 第4回定例会

第4回定例会が12月5日から22日までの18日間の会期で開催されました。この定例会では、市長から提出された令和5年度いすみ市一般会計補正予算ほか12議案及び人権擁護委員候補者1名の推薦が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、同意されました。

### 主な議決内容

#### 第4回定例会

○令和5年度いすみ市一般会計補正予算は、10億3739万円を追加し、総額213億7831万円とすることは全会一致で可決されました。

○人権擁護委員候補者に栗山富久江氏を推薦することに全会一致で同意されました。

## 委員会

## 審査

## 報告

12月13日及び14日に各常任委員会が開催され、委員会付託された議案を審査しました。

ここでは、令和5年度いすみ市一般会計補正予算における主な質疑及び答弁について掲載いたします。

## 総務常任委員会

問 防災倉庫移設について、移設する場所はどこになるのか伺いたい。

答 旧千町小学校から、つどいの家に移設する予定です。

## 文教厚生常任委員会

問 コンビニ交付証明書発行手数料について、委託事業者へ支払う手数料の金額とコンビニ交付の利用件数を伺いたい。

答 委託事業者への手数料は1件につき全国一律117円です。利用件数は、7月の開始から11月末時点で1111件です。

## 産業建設常任委員会

問 土地改良維持管理事業補助金について、市の補助率を40パーセントから50パーセントに引き上げた理由について伺いたい。

答 通常は40パーセントですが、台風13号の影響による被害に限り、50パーセントでの補助率としています。

## Q&amp;A 一般質問 市政を大きく

第4回定例会の一般質問は、12月7日に7名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。

(第4回定例会の会議録は3月上旬に公開を予定しています。)

こちらのQRコードからも会議録検索・閲覧ができます



質問者	質問通告一覧
黒須美智雄 議員	在宅認知症高齢者の徘徊対策／子どもの防犯対策
井上ひろみ 議員	介護保険／令和6年度予算編成／「聞こえ」の問題
峰島正広 議員	障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法に係る施策の推進／オストメイトが災害時に安心して使用出来る避難所や装具保管と専用トイレの備蓄の進捗状況／行政区等でのデジタル技術の活用
山口朋子 議員	重点支援地方交付金の追加／子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種率の向上／0歳から2歳児の保育料無償化
高原和江 議員	農業の担い手不足対策
太田雅彦 議員	いすみ市の伝統や文化である、寺社仏閣やサーフィン等を子供たちへ伝えていくこと／高齢者や小中学生が利用する道路の安全
田井秀明 議員	認知症予防のための難聴者の支援／小・中学校教員の配置基準の改善／郵便局との連携強化／ふるさと納税

### 在宅認知症高齢者の徘徊対策

黒須美智雄議員

**答** 認知症高齢者徘徊模擬訓練を実施し、必要な助けの手を差し伸べられる方を増やし、支え合える地域をつくり、解決していく地域力の向上に努めていく

**黒須議員** 在宅認知症高齢者の徘徊対策について伺いたい。

**健康高齢者支援課長** 市は、徘徊する認知症高齢者を介護する家族の負担を少しでも軽減できるように、徘徊高齢者家族支援事業で支援を実施しています。

1つ目の支援は、認知症高齢者が携帯型端末機を携帯し、徘徊により所在不明となったときに所在が確認でき、介護者へ通報するもの。2つ目は、小型の内蔵型GPS機器を靴やお守りなどに入れ、認知症高齢者が携帯することにより、徘徊などで所在不明となったときにGPS機能を活用して所在を確認するものがあります。

徘徊高齢者を家族だけで見守ることは困難であり、地域住民の方の協力が必要で、地域での見守りと支え合いや関係機関との連携を深めるため、認知症高齢者徘徊模擬訓練を実施し、必要な助けの手を差し伸べられる方を増やし、支え合える地域をつくり、解決していく地域力の向上に努めていきます。

### 介護保険

井上ひろみ議員

**答** 現段階で介護保険料の基準額をお示しすることはできないが、高齢者の生活への影響等を踏まえながら算定していきたい

**井上議員** 第9期介護保険事業計画での介護保険料の基準額はどのようになるのか伺いたい。

**健康高齢者支援課長** 国は介護保険料の上昇を抑えるため、第1号保険料の標準段階の多段階化や、高所得者の標準乗率の引上げ及び低所得者の標準乗率の引下げなどについて、社会保障審議会介護

保険部会等で議論等を踏まえて検討していて、年末までに結論を得る予定ですので、現段階で介護保険料の基準額をお示しすることはできないが、高齢者の生活への影響等を踏まえながら算定していきたいと考えます。

### 障害者情報アクセシビリティ・ユニバーション施策推進法に係る施策の推進

峰島正広議員

**答** 市の実状に合った具体的な手法を模索し、できれば来年度の納税通知書から始めていきたいと考える

**峰島議員** 視覚障害者向けに情報バリアフリーの環境として音声コードの普及が急務であります。まずは納税通知書の音声コードを導入する考えはないか伺いたい。

**税務課長** 既に導入している自治体の主な実施手法は、納税通知書を封入する封筒の裏面に音声コードと、

それに伴う切り抜きを入れるなどの対応をされていて、対象税目は全部ではなく、一部の税目で実施するなど手法は様々です。

市としては、既に導入している自治体の例を参考に、対象税目の選定等市の実状に合った具体的な手法を模索し、できれば来年度の納税通知書から始めていきたいと考えています。

### 重点支援地方交付金の追加

山口朋子議員

**答** 物価高騰で苦しむ市民生活支援策として、商品券の支給を実施したいと考える

**山口議員** 推奨事業メニュー分の追加が盛り込まれたことを踏まえ、市としてどのような事業に活用していくのか伺いたい。

**企画政策課長** 今年度、市では、重点支援交付金を活用して19歳以上の市民1人当たり5000円の商品券を支給したほか、国や県の取り組みに

先行してエネルギー等の物価高騰の対策として、市内の社会福祉施設や中小企業に対して補助事業の実施、畜産経営者に対する支援策など、市で単独の事業を実施してきました。

今回追加交付される重点支援交付金については、いすみ市への交付限度額が1億225万9000円と示されたので、物価高騰で苦しむ市民生活支援対策として、商品券の支給を実施したいと考えています。

### 農業の担い手不足対策

高原和江議員

**答** 市では、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な保全管理に努めている。今後の対策については、人材、物資、補助金の支援施策が必要と考える

高原議員 農業の担い手不足等により、負担増となつている草刈り等の維持管理に対し、現在行われている事業と今後の対策について伺いたい。

農林課長 市では、国の農業経営支援策のうち、多面的機能支払交付金事業を活用し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な保全管理に努めています。また、農業委員会では、雑草が繁茂している農地の近隣住民からの依頼により、農地の所有者に対し通知をして、草刈り等の維持管理を促しています。

今後の対策については、人材、物資、補助金の支援施策が必要と考えるが、現在活用している多面的機能支払交付金事業の参加組織数の拡充を図り、市内全域で保全組織が機能するよう図るとともに、他自治体における取組事例を参考に、保全管理支援、耕作放棄地の再生を図っていきます。担い手不足については、農業委員会と連携を

図り、地域ごとに地域計画を策定し、各関係機関と協議を行い、大規模農家への農地の集積、集約化やスマート農業化等による効率化を進めることにより、草刈り等の維持管理対策の一助を図っていきます。

いすみ市の伝統や文化である、寺社仏閣やサーフィン等を子供たちへ伝えていくこと

太田雅彦議員

歴史、文化を学ぶ機会を確保するため、今後も関係機関と連携し、いすみ市の歴史、文化の継承に努めていく

太田議員 市内小学校で、学区内にある寺社仏閣

の歴史・由来などを研究対象として、地域の方たちと一緒に学ぶ機会を持つ必要があると思います。が、市の考えを伺いたい。学校教育課長 児童・生徒が地域の文化や芸術、歴

史等を地域の方々とともに学ぶ機会を意図的に設定することは、郷土を愛する心を持つことにもつながります。現在、小学校低学年生活科の授業において、保護者や地域の方々に協力を依頼して町探検を実施しています。また、総合的な学習の時間では、郷土資料館の職員から市内の伝統文化を学ぶ授業も実施しています。

認知症予防のための難聴者の支援

田井秀明議員

特定健康診査、生活習慣病予防検診の受診を勧奨し、生活習慣病の早期発見、早期治療に向けて体制を整備するとともに認知症予防に努めていく

田井議員 認知症を予防するためにも、難聴の早期発見・早期療養に取り組むことについて市の考えを伺いたい。

健康高齢者支援課長

耳の聞こえにくさは認知機能の低下と関連すると言われており、認知症を発症するリスクが高くなると言われています。長く生きていければ誰でも加齢性難聴になる可能性があります。悪化させる要因の一つとして、高血圧や糖尿病、動脈硬化といった生活習慣病が原因であると言われていて、生活習慣病にならないようにするために生活習慣を改善し、病気を予防、治療していくことが加齢性難聴、ひいては認知症の予防に重要と考えます。

市では生活習慣病予防のための特定健康診査を実施しており、30代は保険に関係なく受診できる生活習慣病予防健診を実施しています。

今後も、特定健康診査、生活習慣病予防検診の受診を勧奨し、生活習慣病の早期発見、早期治療に向けて体制を整備するとともに認知症予防に努めていきます。

議会の傍聴について

議会の傍聴は、市役所大原庁舎4階議会事務局で受け付けています。傍聴の際は新型コロナウイルス感染症予防のためマスクの着用等にご協力をお願いします。

第1回定例会日程(予定)

- 2月27日(火)10時 開会 議案の上程
- 29日(木)10時 一般質問
- 3月5日(火)10時 議案審議
- 6日(水)9時 委員会
- 7日(木)9時 委員会
- 15日(金)10時 委員長報告 議案審議 閉会

編集 議会だより編集委員会

☎ 0470-62-1406  
市ホームページアドレス  
<https://www.city.isumi.lg.jp/>

こちらのQRコードからも、いすみ市議会のホームページを閲覧できます。

